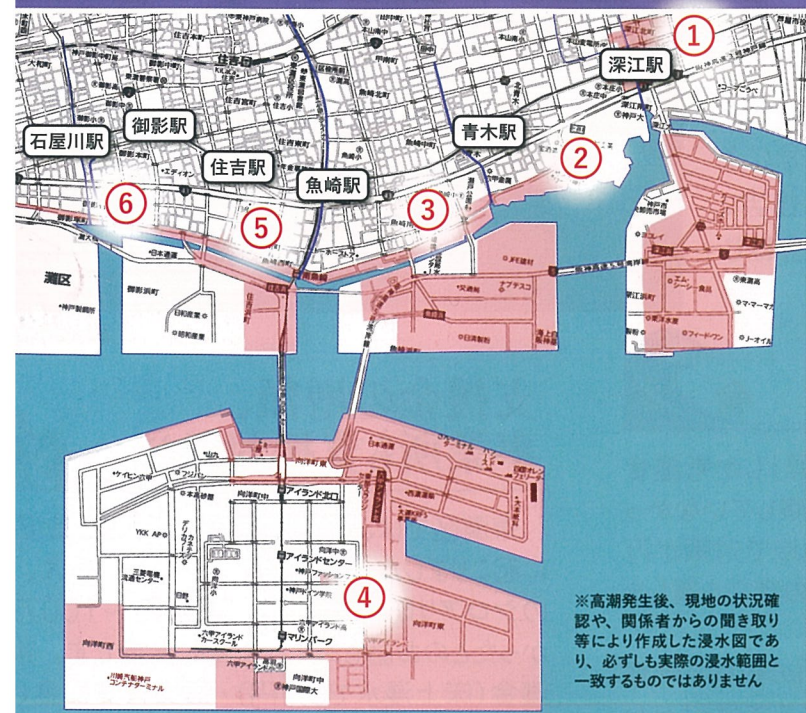


	神戸市		兵庫県		計	京都府 ^(※3)
	見舞金	災害援護金	被災者生活再建支援金			
壊	10万円	20万円	150万円	180万円	200万円	
模様壊	5万円	10万円	75万円	90万円	150万円	
壊	5万円	10万円	25万円	40万円	150万円	
損壊・床上浸水	3万円	(※1) 5万円	(※2) 15万円	23万円	50万円	
浸水			なし		なし	

一部損壊は損害割合10%以上が要件。 ※2 損害割合10%以上が要件。
 の生活再建支援法適用外地区で補修した場合の補助額。支援法適用の有無や建て替えか補修かなどによって補助額が変わります。

台風21号による浸水被害状況



※高潮発生後、現地の状況確認や、関係者からの聞き取り等により作成した浸水図であり、必ずしも実際の浸水範囲と一致するものではありません



①高橋川・深江橋のはん濫



①大日靈女神社も浸水



②サンシャインワープの店舗



⑥御影石町



⑤住吉南町。右は御旅公園



④六甲アイランド



③魚崎南町

体育館も含め、全ての教室にエアコン設置を



地球温暖化を背景に、今年の災害級の暑さで、愛知県の小学1年生児童が熱中症で亡くなるなど痛ましい事故が発生。県内公立学校の全ての普通教室、特別教室はもちろん授業、部活、式、そして避難所にもなる体育館への設置が急務です。
 国は、来年夏までに体育館を含め全ての

教室への空調設置を完了させているとありますが、市町の財政負担が足かせになっていることから、県の市町への財政援助を求めました。
 「避難所指定されている学校の体育館は、補助率が高い国の交付金利用を市町に勧めたい」と一定前向きな答弁でした。

●県内公立学校エアコン設置状況(9月1日時点)

	小学校	中学校	高校(県立・市立)	特別支援学校(県立・市立)
普通教室	66.7%	71.1%	99.8%	100%
神戸市	100%	100%		
特別教室	54.3%	55.9%	32.7%	81.5%
神戸市	75.2%	68.8%		
体育館等	0.8%	0.5%	2.3%	32.6%
神戸市	0%	0.9%		

学童保育の充実で豊かな放課後を

学童保育の需要が年々高まり、県内の登録児童数は増えていますが、整備が追いつかず待機児童も存在します。

学童保育拡充へ向けて、▽神戸市公設学童の大規模・過密▽低賃金のため慢性的な指導員不足など解決すべき課題を指摘し、①過密や待機児童の解消へ施設の増設②指導員の賃金増や助成金増、保育料軽減へ県独自の補助一を求めました。

●神戸市公設児童館・学童保育コーナー登録児童数(5月1日時点)

登録児童数	40人以下	41~70人	71~99人	100人以上	計
神戸市	28ヶ所	73ヶ所	46ヶ所	32ヶ所	179ヶ所
東灘区	2ヶ所	5ヶ所	4ヶ所	7ヶ所	18ヶ所

※学童保育の規模は、厚労省省令基準で約40人とされています。



高すぎる国保料は引き下げを

これまで市が運営していた国民健康保険が今年4月から、財政運営は県が行うことになりました。今後、保険料の高騰が懸念されていますが、今でも高すぎる保険料を引き下げるため、国庫補助の増額、県一般会計からの繰り入れの増額、家族の人数に応じて保険料が増える「均等割」について、せめて子どもの均等割適用の廃止をと求めました。



憲法9条を守って

朝鮮半島で南北首脳会談、米朝首脳会談を契機に非核化と平和構築への努力が始まっています。しかし、安倍政権は大軍拡とともに世界に誇る憲法9条を変え、自衛隊をアメリカの戦

争に自由に参戦できるようにしようとしています。井戸知事に「9条を守る立場の表明を」と求めました。知事は「9条は戦後、日本が誇るべき崇高な理念」としながら、「憲法改正にあたっては、十分な議論や検討を期待」と改憲を否定しない答弁でした。

